

シルバー せたがや

Vol. 169
2022 春号



- ・油断せず
三密さける
外出を
- ・確認と
心のゆとりで
事故防止
- ・コロナ禍も
マスク・手洗い
身を守る

令和4年度
「安全標語」入選作品



藤花恒春園にて

撮影：木内 安代

★★ 目 次 ★★

P2… 部会・委員会からのご案内

総務部会

地域組織・会員部会

山田 義彦

中浜 慶昭

P3… 部会・委員会からのご案内

安全委員会

広報・広聴部会

植野 真由美

伊藤 幸洋

P4・P5… せたがや お花見散策

P6… お仕事訪問

- 受付の就業 -

集会所自習室の受付

世田谷美術館の受付

瀬戸和子会員

館田詔子会員

P7… お仕事訪問

- 松陰神社での就業 -

お焚き上げお礼回収

参拝者用トイレ清掃

立花信勝会員

白井和子会員

P8… 安全委員会からのお知らせ
事務局だより

部会・委員会からのご案内

総務部会 2022 年度にあたり

総務部会長 山田 義彦

総務部会は令和 3 年度から今までの運営委員会、就業適正化部会、女性活動推進部会の 3 つの会の重なるテーマを見直し、会議を効率よく合理的に運営するため 1 つにまとめました。とは言え、活動はこのコロナ禍で十分に動けなかったこの 1 年でもありました。そのため、会員数の減少、就業先の減少、互いに集う交流の場所がなくなるなど厳しい現実があります。

前の運営委員会が携わっていた祭りがあります。ひとつは 8 月の世田谷区主催の「ふるさと区民祭り」、ひとつは「世田谷区シルバー人材センター」主催の成城ホールで行った「就業感謝の集い」です。開催の折には多くの皆さんに参加いただき共に盛り上げたいと思います。(開催についてはホームページをご覧ください)

新型コロナの収束後は「さわやか相談」や「地域就業相談会」を再開して会員や未就業者の相談にのる場を設けます。電車やバスの車内広告、新聞の折込広告などを使い「シルバー人材センター」を PR し、就業の機会を増やし、集い語り合う場所を提供し、女性会員が活動しやすい環境を整えて会員の仲間が増えることを心がけ「シルバー人材センター」の拡大発展を目指したいと思います。

令和 4 年度の地域組織・会員部会の取り組み

地域組織・会員部会長 中浜 慶昭

コロナ禍で今年度も十分な活動ができるか不安ではありますが、4 年度の取り組みは地域組織・会員部会の機能を発揮させ、地域組織の整備や支援を行うとともに、生き生きする組織づくりをテーマとして取り組んでまいります。

シルバー人材センターの文化を創造し、地域社会との連携を深め得る人材を育てるために、入会研修から 3 年次研修、新任班長、班長研修、組長研修、組長連絡会議等の全ての研修内容の見直しと充実を図り、さらに地域活動の活性化・情報交換や会員相互の交流を図るため、年に 1 度開催する各組の「地域活動懇談会」へ会員の皆様が全員参加できるように、あらゆる機会を捉え工夫していきます。また各組の社会貢献（ボランティア）活動の着実な発展のために、誰もが年に 1 度は奉仕活動に参加し、誰かのお役に立てる仕組みを考え推進していきたいと考えております。会員それぞれの健康保持、体力維持の重要性が増している現在、高齢者として社会的役割を果たすためにも、日々の生活を振り返りつつ、このコロナの影響・現状を乗り越えた先を目標に頑張ってまいります。

安全委員会の紹介

部会長 植野 真由美

安全委員会では、安全パトロール・標語募集・各講習会などの活動を通して、会員の皆様に少しでも安全に対する注意を喚起していただきたいと思います。

11月の自転車講習の講師のかたは、「100回までは大丈夫でも、101回目には事故に遭うかもしれない」と話してくださいました。また「100メートル進むのに自分が想定する時間よりも多くかかってしまう」とのお話もありました。

昭和世代は真面目で一生懸命なあまり、つい前のめりになりがちですが、だからこそ、体力や注意力の衰えを自覚して、自分の安全を第一に考えて行動していただきたいと思います。

世田谷区の区民傷害保険に加入することも万が一の場合の一助です。毎年5月上旬から6月下旬の期間限定で、区内の銀行、信用金庫、郵便局に案内リーフレットと申込書が置いてあるそうなので、ぜひご検討ください。

“事故に遭わない、転ばない”ことをもう一度心に思い浮かべて、就業先やお散歩にお出掛けください。

広報・広聴部会の紹介

部会長 伊藤 幸洋

令和3年度の広報・広聴部会はコロナ禍の中、世田谷シルバー人材センターで唯一活動していた部会でした。部会委員の努力で年4回発行を守り、内容的にもかなり充実した内容であったと自負しております。

今回、シルバー人材センターの部会組織が改変され新部会および新部会長が決まったことで、169号春号の掲載内容が決まり、令和4年1月13日現在、部会委員全員が取材、編集に努力しているところです。

コロナの収束の想定も含めて、広報・広聴部会の今後の展望の討議を2月の部会から始めることとなります。シルバー人材センターの会員の増加、なかでも女性会員の増加に広報・広聴部会が関わる事の検討も焦らずしっかり進めていきたいと思っております。

ほかの区などのシルバー広報誌やホームページの検索、情報収集を始めて「シルバーせたがや」の中身の充実とその他の情報発信方法を探し、一つひとつ具体化していくことに励みます。会員の皆様のお考え、思い、その他広報・広聴部会のこと、事務局のこと、何でも結構ですので、遠慮なしのご意見をいただきたくお願いいたします。部会委員一同お待ちしております。

当センターではセンターの運営を円滑にし、会員の皆さまの支援するために委員会と部会があります。令和3年度に部会を再編いたしました。今回各部会の部会長に、部会の紹介をしていただきました。



集会所自習室の受付

- 受付のお仕事 -

瀬戸 和子 さん

UR 西経堂の集会所を活用して、小中高大学生が自習室として利用できる場の受付管理を12月20日～28日（土日除く）の6日間16:00～20:00の間2人で交代して行う、今回だけの単発の就業でした。机の配置・消毒・空気の入替えなどコロナ禍での準備が必要でした。

終了後は机などを元の位置に戻し報告書を作成し提出します。短い期間とはいえ責任もあり、少し緊張する就業でたいへんでしたが、無事6日間を終えることができました。

シルバー人材センターでは毎月公園の清掃をしています。そのときの子供たちが元気な声で遊んでいる姿を微笑ましく思っていました。でも、今回自習室に来ている子供たちは、一生懸命集中して勉強をしていて、その姿に微力ながら手助けをさせていただいているのだと実感しました。

今回の集会所の受付管理や公園清掃の就業することで毎月配分金があることがとても嬉しく楽しみにしています。また社会貢献ができているのだと遣り甲斐があり、楽しく頑張っています。



お仕事訪問

世田谷美術館での受付

- 受付のお仕事 -

たてだ のりこ
館田 詔子 さん

世田谷美術館で開催されている「世田谷区立小学校図画工作作品展」の受付を担当しています。この就業は昨年に引き続き2回目、前週に開催されていた「区立中学校生徒作品展」に続いての受付で、6名の担当者が交代で二人一組で担当しています。週末は多くの来場者があり、大忙しです。

驚くのは子どもたちの画の持つエネルギーと発想力の違いです。6年生が描いたランドセルの画など、6年間の思い出が詰まっているようで思わずウルっとするほどです。先生の指導が素晴らしいのか、インターネットで得たアイデアを活かしているのか、1年生から6年生まで、どの作品も学年に応じた、というより学年以上かと思われるほど、素晴らしく仕上がっている作品に接することができるのが何よりです。

また、コロナ禍が始まるまでは烏山支部でのパソコン教室の講師をしていました。いまパソコン教室は休止状態ですが、個人宅で依頼があればご自宅に伺っての指導をしています。



館田詔子さん
奥は 大谷由美子さん



お焚き上げお札回収

- 松陰神社にて -

立花 信勝 さん



もともと植木関係の仕事をしていました。民間の植木会社の技術者でした。定年退職で会社を退き、シルバー人材センターの存在は知っておりましたので、宮坂本部が近かったこともあり 4 年前に直接伺って登録、自分の持っている技術を生かすべく植木班に就業しました。植木班がシルバー人材センターの一翼を担っていると思っています。

植木に興味のある方は技術は二の次で参加していただきたいです。初歩から覚えていただき徐々に技術を身に付け、最終的にはプロとして活躍していただきたいと思います。経験上プロは力が要りません。続けていくと力が抜けていくのがわかるはずです。そういう方をいままで見てきました。

松陰神社のお焚き上げのお札の回収の就業について 3 年目になります。毎年シルバー人材センターからの依頼と宮司さんからのお声かけに感謝して今年も続けています。1 月 2 日から 1 月 5 日午後 1 時から午後 4 時の 3 日間です。

お札回収とはいえ、紙袋に入れて持ってこられたり、丁寧にビニールに包んでこられたり、お神酒があったり、様々です。これを分別して、お札、破魔矢等、お札回収専用の箱に詰めていきます。お札の種類も様々ですが、回収量も多く雑な回収になりがちですが、お持ち頂く皆さんの目の前で回収しますので不快感を与えないよう松陰神社の法被を着て、できるだけ丁寧にきれいに箱詰めすることを心がけています。今後も健康、身体堅固で、宮司さんにお声かけしていただければ続けたいと思います。関わっている皆さんに感謝。



お札回収とはいえ、紙袋に入れて持ってこられたり、丁寧にビニールに包んでこられたり、お神酒があったり、様々です。これを分別して、お札、破魔矢等、お札回収専用の箱に詰めていきます。お札の種類も様々ですが、回収量も多く雑な回収になりがちですが、お持ち頂く皆さんの目の前で回収しますので不快感を与えないよう松陰神社の法被を着て、できるだけ丁寧にきれいに箱詰めすることを心がけています。今後も健康、身体堅固で、宮司さんにお声かけしていただければ続けたいと思います。関わっている皆さんに感謝。

お仕事訪問

参拝者用トイレ清掃

- 松陰神社初詣に際して -

白井 和子 さん



シルバー人材センターの登録は主人が先で、公園清掃の就業をしておりましたが、主人の具合が悪くなり替わりに登録しました。15 年前から公園清掃、家事援助等の就業をしておりましたが、圧迫骨折をして中断し、その後マンション共用部の清掃をして就業を続けております。

松陰神社のトイレ清掃は退院後シルバー人材センターから問い合わせで、家から近いこともあり 3 年前から元旦からの 3 日間 10 時半から 14 時まで 2 人一組で就業しております。休憩室も用意されており、待遇が良く 2 人一組ですのでお互い話合い、打ち合わせをし、交代しながら清掃しております。はじめは男子トイレに入るのに躊躇しましたが、白い仕事用上着を付けモップ、ほうきなどをを持って一声かけてから入ります。利用者の皆さんのほうが慣れているのでしょうか、お声をかけてくれたりします。共用トイレとはいえ綺麗なほうが気持ち良いと思い努めております。

この歳になるまで元気でいられるのは一重にシルバー人材センターのおかげで、ただただお礼だけで、元気な間は頑張ります。そしてもっと早く知っていればとの思いでいっぱいです。



【安全委員会からのお知らせ】

就業にあたってはマスク着用、手洗い、うがい、三密の回避、換気など予防対策徹底をお願いします。万が一、コロナ陽性もしくは濃厚接触者と特定等された場合は、必ず就業は中止し、速やかにセンターまでご連絡をお願いします。健康・安全第一でのご就業をどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年度 安全就業標語入選者の発表

応募作品総数 48 句から 優秀作 1 句 佳作 2 句 が選ばれました。

テーマ②「コロナ禍における健康管理」	優秀作 油断せず 三密さける 外出を	松山悦子会員
テーマ①「交通事故防止」	佳作 確認と 心のゆとりで 事故防止	川名享子会員
テーマ②「コロナ禍における健康管理」	佳作 コロナ禍も マスク・手洗い 身を守る	村松正志会員

事故一覧 最近の事故報告【傷害事故】（令和4年2月15日現在）

件数	月日・時間 天候	発生 区分	就業内容	事故発生状況	内容	入・通院
						日数
1	2022/10/26 11:45 晴	就業途上	区立自転車等駐車場の管理運営	自転車で駐輪場内に入ろうとしたところ、段差でバランスを崩して転倒し、腰や左足を負傷した。	大腿骨骨折	入院10日・ 通院30日見込み
2	2022/01/07 8:30 晴	就業中	区立自転車等駐車場の管理運営	駐輪場に面している道路周辺を清掃している時、前日に降っていた雪の影響で路面凍結していた地面に足を滑らせてバランスを崩し転倒した。	左目の脛周辺の裂傷	通院2日見込み
3	2022/01/13 6:00 晴	就業中	区立自転車等駐車場の管理運営	歩道を歩いていたところ、地面がでこぼこしているところに足を取られて転倒し、両手と顔を地面にぶつけた。	左手小指の骨折と右手の打撲	通院60日見込み

事故一覧 最近の事故報告【賠償事故】（令和4年2月15日現在）

1	2022/01/07 14:00 晴	家事福祉サービス	区立自転車等駐車場の管理運営	男性用小便器の目皿（下側の蓋）を持ち上げてブラ布で清掃しようとしたところ、手が滑り、目皿が床に落下し、割れてしまった。	男性用小便器目皿	一部破損
---	-----------------------	----------	----------------	---	----------	------



会費納入のお願い

会費（年1,000円）が未納の方は、宮坂本部または烏山支部へ早急にお納めください。

さわやか相談

◆ 現在、新型コロナウイルス感染防止のため、さわやか相談の実施を見合わせております。今後の感染状況を見て、再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。

事業報告

令和3年度（令和3年4月～令和4年1月）

- ・ 会員数 2,993人（67人減）
- ・ 受注件数 17,101件（774件増）
- ・ 契約金額 10億4,309万円
（約5,336万円増）
- ・ 就業率 68.2%

契約金額としては今年度に入りおおむね前年度比5%程度の増と増加傾向が続いており、前年同月累計と比べると5336万円ほど増加しており、コロナ

以前までの事業実績にはまだ回復しきれないものの、復調傾向は継続的に維持されております。

会員数は3,000人を超えないものの大幅に減ることなく2,900人台後半で堅調に推移しております。12月よりセンター活動である各部会が感染症対策をとりつつ再開するなど今後とも新型コロナウイルス対策を維持しつつ、事業活動を維持拡大すべく創意工夫をしてまいります。



表紙の写真

春の訪れをつげる
桜の香りを
世田谷で
楽しみましょう

木内 安代

編集後記

シルバー人材センター組織の改編があり、コロナ禍の影響で各種イベントが二年にわたり中止になる中、部会員皆様のおかげで、今までの冊子と違いのある誌面構成になり、かつこれからの「シルバーせたがや」を彷彿とさせる充実した内容になりました。

部会長 記

令和4年4月1日発行 通巻第169号 編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター

本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 ☎ 03-3426-9211（代）

烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎ 03-5316-1371

検索 → 「世田谷区シルバー」 ▼ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/setagaya/>

